

1 議案名 令和6年度徳島県立中学校及び徳島県立中等教育学校
生徒募集選抜要項について

2 提案理由 令和6年度の徳島県立中学校及び徳島県立中等教育学校
第1学年の入学者を選抜するための要項を定める必要があるため

3 関係法令

- ・学校教育法施行規則 第110条、第117条
- ・地方教育行政の組織及び運営に 第21条、第25条
関する法律
- ・徳島県立学校規則 第23条、第23条の2、第23条の3
第24条、第44条
- ・徳島県教育委員会の権限に属す 第2条
る事務の委任等に関する規則

令和 6 年度

徳島県立中学校及び徳島県立中等教育学校

生徒募集選抜要項

(案)

徳島県教育委員会

目 次

令和6年度徳島県立中学校及び徳島県立中等教育学校生徒募集選抜要項

1	募集	1
2	出願	1
3	検査の実施	3
4	追検査の実施	4
5	選抜の方法	5
6	選抜結果の通知	5
7	入学予定者の手続	5
8	繰上合格者の決定	6
9	海外帰国児童等の選抜	6
10	適性検査及び調査書の得点の開示	6
11	その他	6

書類様式

様式 1	入学願書	9
様式 2	受検票	10
様式 3	調査書	11
	調査書作成要領	12
様式 4－1	調査書用封筒	13
様式 4－2	選抜結果通知用封筒	14
様式 5	特別措置願	15
様式 6	入学確約書	16
様式 7	入学予定者証明書	17
様式 8－1	入学辞退届	18
様式 8－2	繰上合格候補辞退届	19
様式 9	県外志願特例措置願	20
様式 10	追検査願	21
様式 11	追検査受検承認書	22

参考資料

入学者選抜に関するQ & A	24
----------------	----

記入要領・出願書類

入学願書の記入要領	37
受検票の記入要領	38
様式 1 入学願書	
様式 2 受検票	
様式 3 調査書	

} 切り取って使用してください。

令和6年度県立中学校及び県立中等教育学校入学者選抜関係日程(案)

11月			12月			1月		
日	曜	事 項	日	曜	事 項	日	曜	事 項
1	水		1	金		1	月	
2	木		2	土		2	火	
3	金		3	日	入学願書受付	3	水	
4	土		4	月		4	木	
5	日		5	火	↓	5	金	
6	月		6	水		6	土	県立中学校及び県立中等教育学校入学者選抜
7	火	県外志願特例措置願受付	7	木		7	日	
8	水		8	金		8	月	
9	木		9	土		9	火	
10	金	↓	10	日		10	水	
11	土		11	月		11	木	
12	日		12	火		12	金	
13	月		13	水		13	土	追検査
14	火		14	木		14	日	
15	水		15	金		15	月	
16	木		16	土		16	火	
17	金		17	日		17	水	
18	土		18	月		18	木	
19	日		19	火		19	金	
20	月		20	水		20	土	選抜結果の通知
21	火		21	木		21	日	
22	水		22	金		22	月	入学確認書受理
23	木		23	土		23	火	
24	金		24	日		24	水	↓
25	土		25	月		25	木	
26	日		26	火		26	金	
27	月		27	水		27	土	
28	火		28	木		28	日	
29	水		29	金		29	月	
30	木		30	土		30	火	
			31	日		31	水	線上合格者決定最終日

令和6年度徳島県立中学校及び徳島県立中等教育学校生徒募集選抜要項

徳島県立中学校（以下「県立中学校」という。）及び徳島県立中等教育学校（以下「県立中等教育学校」という。）の令和6年度入学者選抜は、この要項によって実施する。

1 募集

(1) 実施校

徳島県立富岡東中学校、徳島県立川島中学校及び徳島県立城ノ内中等教育学校で実施する。

(2) 募集定員

県立中学校及び県立中等教育学校の募集定員は次のとおりとする。

徳島県立富岡東中学校	70名
徳島県立川島中学校	50名
徳島県立城ノ内中等教育学校	140名

(3) 出願資格

県立中学校及び県立中等教育学校に入学を志願することができる者（以下「志願者」という。）は、次のア又はイに該当する者とする。

ア 保護者（児童に対して親権を行う者をいい、親権を行う者のないときは、未成年後見人をいう。）の現住所が徳島県内にあり、令和6年3月に小学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校前期課程（以下「小学校」という。）を卒業又は修了する見込みの者

イ 特別な事情があり、徳島県教育委員会（以下「教育委員会」という。）が出願を許可した者

(4) 通学区域

県立中学校及び県立中等教育学校の通学区域は、県内全域とする。

2 出願

(1) 出願の制限

志願者は、県立中学校及び県立中等教育学校のうち、1校のみに出願することができる。

(2) 受付期間及び方法

ア 入学願書等の受付期間は、令和5年12月3日（日）から12月5日（火）までとする。受付時間は午前9時から午後5時までとし、最終日に限り正午までとする。

イ 出願は、保護者が、志願先の県立中学校長又は県立中等教育学校長に直接行うものとする。

郵送により出願する場合は、書留速達・親展で、12月5日（火）正午までに必着のこと。ただし、受付最終日の前日までの消印があるものは受け付ける。

(3) 提出書類等

【全ての志願者が提出するもの】

ア 入学願書 イ 受検票 ウ 調査書 エ 選抜結果通知用封筒

【該当する志願者のみが提出するもの】

オ 受検票送付用封筒 カ 特別措置願 キ 入学志願許可書

(4) 提出先

徳島県立富岡東中学校・高等学校

阿南市領家町走寄102番地2

電話 (0884) 22-2120

徳島県立川島中学校・高等学校

吉野川市川島町桑村367番地3

電話 (0883) 25-2835

徳島県立城ノ内中等教育学校

徳島市北田宮1丁目9番30号

電話 (088) 632-3712

(5) 書類等の作成

ア 入学願書（様式1）

(ア) 入学考查料として徳島県収入証紙(2,200円分)を貼ること。

なお、納入した入学考查料は、いかなる場合も返還しない。

(イ) 出願前3か月以内に撮影した志願者の顔写真(縦4cm×横3cm)を貼ること。

イ 受検票（様式2）

入学願書に貼ったものと同じ写真を貼ること。

ウ 調査書（様式3）

在籍する小学校の校長（以下「小学校長」という。）が作成し、調査書用封筒（様式4-1）に厳封したものを、開封せずに提出する。

エ 選抜結果通知用封筒（様式4-2）

封筒の所定の位置に、434円分^[※]の切手を貼ること。ただし、県外に通知する場合は、速達料金を含め、694円分^[※]の切手を貼ること。

オ 受検票送付用封筒

郵送により出願する場合にのみ必要。志願者が準備した定形封筒〔長形3号235mm×120mm〕に宛先を書き、簡易書留として434円分^[※]の切手を貼ること。

カ 特別措置願（様式5）

該当する志願者（3ページ(7)）のみが作成する。

キ 入学志願許可書

該当する志願者（3ページ(8)）に対して、教育委員会が交付したものと提出する。

[※] 令和5年10月1日からの料金改定を適用した料金を掲載。それ以降に料金改定があった場合は、改定後の料金分の切手を貼ること。

(6) 受検票の交付

各県立中学校長及び県立中等教育学校校長は、入学願書等を受理した後、直ちに志願者に受検票を交付する。郵送による出願の場合は、受検票送付用封筒により郵送する。なお、志願者は検査当日、受検票を持参しなければならない。

(7) 障がいのある志願者等に対する配慮

適性検査及び面接を受検するに当たって、障がいや病気等により配慮を必要とする場合、保護者は出願時に志願先の県立中学校長又は県立中等教育学校校長に特別措置願（様式5）を提出しなければならない。

出願後に生じた障がいや病気等により配慮が必要になった場合は、保護者は速やかに志願先の県立中学校長又は県立中等教育学校校長に連絡しなければならない。

(8) 県外からの出願

保護者とともに県内に転住することが明らかである場合や、外国において学校教育における6年の課程を修了又は修了する見込みのある場合など、特別な事情がある者は、出願に先立って、県外志願特例措置願（様式9）等を教育委員会教育創生課へ提出し、入学志願許可書の交付を受けなければならない。

県外志願特例措置願等の受付期間は、令和5年11月7日（火）から11月10日（金）までとする。受付時間は午前9時から午後5時までとし、最終日に限り正午までとする。

郵送により提出する場合は、書留速達（海外から提出する場合は、書留速達に相当する手段）で、11月10日（金）正午までに必着のこと。ただし、受付最終日の前日までの消印があるものは受け付ける。

※ 県外志願特例措置願等の提出に関しては、事前に教育委員会教育創生課に連絡すること。

3 検査の実施

(1) 実施日及び会場

令和6年1月6日（土）に、志願先県立中学校・高等学校又は県立中等教育学校で実施する。ただし、志願者数によっては、他の会場でも実施する場合がある。

(2) 日程

検査は、次により、県内同一問題で行い、検査全てを受検するものとする。

受付	8：30～9：20
点呼・注意	9：30～9：45
検査 I	10：00～10：55（55分間）
検査 II	11：25～12：15（50分間）
面接	13：15～

(3) 検査内容及び方法

ア 適性検査

自己の考え方や意見を表現する力や、課題を発見し、追究し、解決する力など、小学校教育において身に付けた多様な力をみるために、次の検査を行う。

(ア) 検査Ⅰ

英語の音声から聞き取った内容や情報をもとに、判断して問題の解決を図ったり、資料等から読み取った内容や情報をもとに、自己の考えをまとめ、文章等で表現したりする。

(イ) 検査Ⅱ

生活に関連する事柄等について、課題を見いだし、多様な解決方法を考え、その解決を図る。

イ 面接

個人面接又は集団面接のいずれかを実施する。

4 追検査の実施

検査の当日、急病、交通事故、天災地変その他やむを得ない理由で欠席した場合、追検査をもって適性検査、面接に代えることができる。

(1) 追検査の受検を希望する者は、次の書類を保護者が、1月6日（土）午後5時までに志願先の県立中学校長又は県立中等教育学校長に提出し、承認を得るものとする。

ア 追検査願（様式10）

イ 欠席した理由を証明する医師の診断書又は警察、役場その他の証明書

ウ 受検票

(2) 実施日及び会場

令和6年1月13日（土）に、志願先県立中学校・高等学校又は県立中等教育学校で実施する。

(3) 日程

追検査は、次により、県内同一問題で行い、検査全てを受検するものとする。

受付	8：30～9：00
点呼・注意	9：10～9：20
追検査Ⅰ	9：35～10：30（55分間）
追検査Ⅱ	11：00～11：50（50分間）
追面接	12：10～

(4) 検査内容及び方法

1月6日（土）実施の検査に準ずる（上記3（3）参照）。

5 選抜の方法

- (1) 各県立中学校長及び県立中等教育学校長は、調査書、適性検査の成績及び面接の結果を資料として、志願者の意欲や適性等を総合的に判定し、入学予定者を選抜する。
- (2) 配点については、次のとおりとする。
 - ア 適性検査は、検査Ⅰ（追検査Ⅰ）を120点満点、検査Ⅱ（追検査Ⅱ）を200点満点、計320点満点とする。
 - イ 調査書は、「各教科の学習の記録」の各教科について、第5学年及び第6学年の評定値合計を1.5倍して81点満点、「特別活動の記録」及び「行動の記録」の○印を1つ1点として28点満点、計109点満点とする。
なお、それ以外の記載についても十分精査し、資料とする。
- (3) 各県立中学校長及び県立中等教育学校長は、入学辞退者が生じた場合に備えて、一定数の者を繰上合格候補者として決定する。

6 選抜結果の通知

各県立中学校長及び県立中等教育学校長は、選抜の結果を、受検者には令和6年1月20日（土）に、小学校長には令和6年1月22日（月）に、それぞれ簡易書留郵便によって通知する。

なお、電話等による問合せについては応じない。

7 入学予定者の手続

- (1) 入学確認書（様式6）の提出

ア 入学確認書の受付期間は、令和6年1月22日（月）から1月24日（水）までとする。受付時間は午前9時から午後5時までとする。

イ 入学確認書は、保護者が、志願先の県立中学校長又は県立中等教育学校長に直接提出しなければならない。

ウ 各県立中学校長及び県立中等教育学校長は、入学確認書を提出した保護者に対して、入学予定者証明書（様式7）を交付する。

- (2) 市町村教育委員会への届出

入学確認書を提出した保護者は、志願先の県立中学校長又は県立中等教育学校長が交付する入学予定者証明書を持参し、入学予定者が志願先の県立中学校又は県立中等教育学校に就学する旨を、入学予定者の住所の存する市町村の教育委員会に、速やかに届け出なければならない。

- (3) その他

入学予定者が保護者の転勤等やむを得ない事情により、入学を辞退しようとする場合、その保護者は速やかに入学辞退届（様式8-1）を志願先の県立中学校長又は県立中等教育学校長に提出しなければならない。

8 繰上合格者の決定

(1) 繰上合格者の決定

選抜結果の通知後に入学辞退者が生じた場合は、繰上合格候補者に入学の意思を確認した上で、繰上合格者を決定する。

なお、繰上合格候補者に入学の意思がない場合、その保護者は速やかに繰上合格候補辞退届（様式8－2）を志願先の県立中学校長又は県立中等教育学校長に提出しなければならない。

(2) 繰上合格者決定の時期

繰上合格者を決定する時期は、令和6年1月31日（水）までとする。

(3) 入学確約書（様式6）の提出

繰上合格決定後、速やかに提出すること。その後の手続については「7 入学予定者の手続」に準ずる。

9 海外帰国児童等の選抜

海外帰国児童等の選抜については、教育委員会と協議して、弾力的に取り扱うことができる。

10 適性検査及び調査書の得点の開示

受検者は、選抜の結果について、個人情報の保護に関する法律施行条例（令和4年徳島県条例第55号）第5条第1項の規定に基づき、口頭による開示請求を行うことができる。

(1) 受付期間

受付期間は、令和6年1月22日（月）から2月21日（水）までの1ヶ月間とする。ただし、土曜日、日曜日及び祝日を除く、平日の午前9時から午後5時までとする。県立中学校は、併せて令和6年2月6日（火）も除く。

(2) 開示の内容

開示の対象となる個人情報の内容は、適性検査及び調査書の得点とする。

(3) 受付場所等

開示の請求は、受検者が、本人であることを確認できる書類（受検票等）を持参の上、志願先の県立中学校又は県立中等教育学校で行うものとする。

※ 他の選抜資料については、所定の手続を経た上で、開示するものとする。

11 その他

この要項に定めるもののほか、入学者選抜に必要な事項及び特別の事態が生じた場合の措置は、教育委員会教育長が定める。

書類様式

抜粹
(P. 15、P. 21、P. 22)

特 別 措 置 願

令和 年 月 日

徳島県立

学校長 殿

志願者 氏名

在籍小学校名

保護者 氏名
(本人自署)

現住所

連絡先電話番号

次の事情により、受検上の特別な配慮をお願いします。

志願者の状況	
配慮事項	

(注意)

- 志願者の状況については、障がいの種類・程度、その他、適性検査・面接等において配慮を必要とする志願者の具体的な状況を記入すること。なお、英語の音声を聞き取る検査（リスニング）の特別措置の対象となる者は、原則として両耳の聴力レベルが30デシベル以上の志願者とし、聴力レベル等を具体的に記入すること。さらに、補聴器を使用し、かつ、音量増大等の措置を講じた場合に、聞き取りが可能かどうかについて記入すること。
- 配慮事項には、適性検査・面接等において配慮すべきことを具体的に記入すること。
- 県立中学校長又は県立中等教育学校長は、この措置願の記載内容のみでは障がいの程度を十分に把握できないと判断する場合には、別に医師の診断書等を求めることができる。
- 用紙の大きさは、A4判とすること。
- 本用紙は、複写（コピー）して使用してもよい。

追 檢 査 願

令和 年 月 日

徳島県立

学校長 殿

志願者 氏名

在籍小学校名

保護者 氏名
(本人自署)

現住所

連絡先電話番号

次の理由により、貴校の検査を欠席しましたので、追検査を受検できるようお願いします。

欠席理由

(注意)

- 1 保護者が受検票を持参し、令和6年1月6日（土）午後5時までに志願先の県立中学校長又は県立中等教育学校長に直接提出すること。
- 2 欠席理由は、具体的に記入すること。
- 3 医師の診断書等を添付すること。
- 4 用紙の大きさは、A4判とすること。
- 5 本用紙は、複写（コピー）して使用してもよい。

追 検 査 受 検 承 認 書

次の者が、令和6年度徳島県立中学校及び徳島県立中等教育学校入学者選抜において、追検査を受検することを承認します。

志願者　　受検番号

氏　名

在籍小学校名

令和6年1月　　日

徳島県立

学校長

印

(注意)

- 1 用紙の大きさは、A4判とすること。
- 2 志願者は、追検査実施日に、受検票等とともに、この承認書を持参すること。

參 考 資 料

拔 粹
(P. 24、P. 29、P. 31)

入学者選抜に関するQ & A

目 次

出願準備について

問1 出願までに準備しておかなければならぬ書類等は何ですか。	25
問2 入学願書は、どのような点に注意して記入するのですか。	25
問3 志願者の顔写真はどのようなものを用意すればよいのですか。	26
問4 徳島県収入証紙は、どこで買なうことができますか。	26
問5 調査書の用意はどのようにするのですか。	26
問6 出願するときは、どのような点に注意が必要ですか。	27
問7 郵送による出願はできますか。	27
問8 受検票はいつもらえますか。	28
問9 県外から出願する場合、どのような手続をすればよいですか。	28

当日の検査について

問10 検査日の日程はどのようになっていますか。	29
問11 適性検査とはどのようなものですか。	29
問12 英語の音声を聞き取る検査(リスニング)とはどのようなものですか。 ..	29
問13 面接はどのようなものですか。	30
問14 当日の持参物で注意しなければならないものはありませんか。	30
問15 子どもに障がいがあり、検査が心配です。どうすればよいですか。 ..	31
問16 当日欠席しても後日受検できますか。	31
問17 選抜結果について、問合せはできますか。	31

入学手続及び辞退について

問18 入学手続は、具体的にどのようにするのですか。	32
問19 やむを得ない理由で入学を辞退する場合、どのようにすればよいですか。	32
問20 郵送等で、入学辞退届又は繰上合格候補辞退届を提出することはできますか。	33

その他

問21 入学後、県内の他の県立中学校又は県立中等教育学校へ転校はできますか。	33
問22 併設型中高一貫教育校と中等教育学校の違いは何ですか。	33
問23 各県立中学校と県立中等教育学校で、出願書類や検査日程に違いはありますか。	34

当日の検査について

問10 検査日の日程はどのようになっていますか。

答 検査日は、令和6年1月6日（土）で、日程は次のとおりです。

8：30～9：20		受付
9：30～9：45		点呼・注意
10：00～10：55	55分間	検査I
11：25～12：15	50分間	検査II
13：15～		面接

※県立中学校、県立中等教育学校とも同日程です。

保護者控室を用意していますので、検査が終了するまで待機できます。

検査I開始時刻に遅れた者は、受検できないので、注意してください。ただし、公共交通機関の事故等のやむを得ない理由がある場合は、検査I終了時刻までの遅刻に限り別室で受検することができるので、電話で志願先の県立中学校又は県立中等教育学校に連絡をし、その指示を受けてください。

問11 適性検査とはどのようなものですか。

答 適性検査は、小学校教育において身に付けた多様な力をみるために行うもので、教科別の学力検査ではありません。

適性検査は、検査Iと検査IIに分かれており、検査時間は、検査Iが55分間、検査IIが50分間です。

検査Iは、英語の音声から聞き取った内容や情報をもとに、判断して問題の解決を図ったり、資料等から読み取った内容や情報をもとに、自己の考えをまとめ、文章等で表現したりする検査です。

検査IIは、生活に関連する事柄等について、課題を見いだし、多様な解決方法を考え、その解決を図る検査で、各教科で学習したことを生活に関連させて総合的に問う問題です。

問12 英語の音声を聞き取る検査(リスニング)とはどのようなものですか。

答 リスニングは、一斉放送を聞き取る形式で、検査Iの冒頭に設定されます。

リスニングの時間は約10分間で、日本語で読み上げられる説明や指示をする時間と、英語を聞いて解答をする時間を合わせて約10分間とします。

なお、サンプル問題を徳島県入試情報サイトに掲載していますので、参考にしてください。

問15 子どもに障がいがあり、検査が心配です。どうすればよいですか。

答 適性検査や面接を受検するに当たって、難聴やその他、障がいがあることで配慮が必要な場合は、特別措置願（様式5）を提出してください。

各県立中学校及び県立中等教育学校では、入学者募集説明会（9月下旬から10月上旬に実施予定）以降、随時対応しているので、早めに志願先の県立中学校又は県立中等教育学校に相談してください。

また、出願後において配慮が必要になった場合は、速やかに志願先の県立中学校又は県立中等教育学校まで連絡してください。

問16 当日欠席しても後日受検できますか。

答 検査の当日、急病、交通事故、天災地変その他やむを得ない理由で欠席した場合、追検査をもって適性検査、面接に代えることができます。追検査の受検を希望する人は、追検査願（様式10）を保護者が、1月6日（土）午後5時までに志願先の県立中学校長又は県立中等教育学校長に提出し、承認を得る必要があります。

追検査は1月13日（土）に実施します。

追検査当日は、受検票とともに、志願先の県立中学校長又は県立中等教育学校長が交付する追検査受検承認書（様式11）を持参してください。

問17 選抜結果について、問合せはできますか。

答 選抜結果については、「合格通知」、「不合格通知」、「繰上合格候補者通知」のいずれか一つにより、受検者本人宛に簡易書留郵便によって通知します。受け取りの際には、受検者本人又はご家族の方の署名が必要ですので、令和6年1月20日（土）は、受検者本人又はご家族の方が在宅する必要があります。

なお、選抜結果については、受検者本人であることの確認ができないため、電話等による問合せはできません。

また、受検者が在籍する小学校には1月22日（月）に選抜結果を通知しますが、小学校への電話等による問合せもできません。

※ 1月21日（日）になっても通知が届かない場合は、1月22日（月）に、受検した県立中学校又は県立中等教育学校へ問合せてください。